Foro News Letter
Vol.61　2023.3.15

いまと将来

いつも、フォロを応援していただいいておりますこと、あらためまして感謝申し上げます。フォロは、森ノ宮に移転して１年が経ちました。2021 年に「フォロ、緊急事態です」とチラシでお知らせしました経営危機も、移転により家賃を月々 16 万円下げることができ、フリースクールの新しいメンバーも増え、にぎやかさを取り戻し、ご支援してくださる方も増え、まだまだフォロは続けていけるという雰囲気と自信、気がまえを取り戻すことができています。それも、ご支援あってのことで、あらためまして、心より、みなさまに感謝申し上げます。ほんとうに、ありがとうございます。

移転を経て、フォロがほんとうにたくさんの方々に支えられてあること、大切に想っていただいていることを、あらためて実感しました。緊急カンパには、多くの方から、あわせて約 400 万円のご寄付をいただきました。フォロが、ほぼ常に赤字を出しつつも続けてこられましたのは、こうした方々、いまこのニューズレターを読んでくださっているみなさまの、お力のおかげです。

これは、フォロで働く私たちにとっても、あらためて「フォロとは何か」を問い直す、大きな契機となりました。なぜ、支援していただけたのか、何において、フォロを大切に想っていただいているのか。そして、私はフリースクールのスタッフであるわけですが、私たちスタッフはなぜ

企画ミーティング（2/7）

フリースクール・フォロをぜひとも続けていきたいと思っているのか。

支援してくださった方のお気持ちは、もちろん人それぞれにちがうところもあると思います。フォロは、複数の事業をしています。フリースクール、親の会、なるにわ、づら研、縁がわスペース、それぞれに関わる職員がおり、ご支援くださった方も、どの事業、どの職員とのつながりからご支援くださったかで、お気持ちがちがうところもあると思います。フォロで働く職員も、まったく同じ意識を持っているわけでもありません。わりとちがうところもあります。でも、何か、共通のものがあるから、フォロとしてまとまっている、それを、支援していただけたのではないか、それは何なのか。

時代が激動しているいま、あらためてそれを認識し直すことが重要と感じ、フォロの軸は何か、踏み外してはいけないものは何か、考え続けてきました。

（2 面につづく）

（1 面からのつづき）

前号のニューズレター巻頭記事で、事務局長の中嶋千賀は「もしも小さな変化や積み重ねをくみとれず、よろこぶことができないとすれば、それはどこに問題があるのか考えていく必要があるのではないでしょうか」と書きました。また、親の会をコーディネートしている里中和子は、「この子がこういうふうに（説明しやすい何かを）したから、この先こう（立派に）なります、元気になります、ではなくて、いまちょっと笑ったとか、いま何か自分で考えて少しやってみたとか、いまそこで走っているとか、そんなことが大事なんだと思う」と話していました。これは、フリースクールにかぎらず、フォロが全事業を通して大切にしている、一つの大きなポイントであると思います。別の言葉で言えば、「いまの経験」を大切にしているんだと思います。もちろん、先のことを考えないなんてことはありません。私自身、フリースクールでスタッフをしながら、子どもたちの先のことも気にし、「この子たちに将来も幸せになってほしい、それを得る力を、日々の中で身につけてほしい」と想いながら現場にいます。しかし、その「将来の力」を身につけるのも「いまの経験」からしかない、そう思うのです。

この１年、フォロとは何かを確認するなかで、フリースクールスタッフの山口はるかは、「本人が望めば、学校から完全に距離が取れることの保証」「子どもが大人から（他者と比較したような）評価を受けないこと」の２点を、譲ってはならない点として挙げました。いま、これを書きながら、まさにそうだと再確認しています。

「いまちょっと笑った」「いま何か自分で考えて少しやってみた」「いまそこで走っている」といったことに、評価や点数をつけてしまったら、子どもたちは、それを気にしながら「笑い」「考え」「やってみる」「走る」ことになってしまいます。それは、ほんとうの「いまの経験」でしょうか。何か、別のものになっていってしまわないでしょうか。

餅まるめ！（2/14）

私たち大人は、子どもによかれと思い、幸せになってほしいと思って、あれこれ考えています。しかし、いまの社会では、そこに評価や点数がすぐに入ってきてしまいます。進学率、就職率が、まるで学校の良し悪し、ひいては子どもの幸せを表すように言われていますが、学校の名前、会社の名前のなかには、そこに暮らす人たちが幸せかどうかは書いてありません。RADWIMPS が「正解」という曲で「解答用紙は、あなたのこれからの人生」と歌っている通りだと思います。

花は、自分をほかの花と比べてあくせくする必要はないはずです。花はその花として満開に咲く、それ以外に、その花の幸せがあるでしょうか。その生命が精いっぱい発現されること。そのための、日々の水、空気、土、吸収、呼吸、光合成。それが「経験」であり、そうした「いまの経験」を重ねて、初めて明日の生命も精いっぱいに拡がるのではないでしょうか。

不登校の児童・生徒数は 24 万人を超えました。そのうちの何人かが、今年度もフォロにも入ってくれました。これまでと変わらず通ってくれている子どもたち、新しく入ってくれた子どもたち。この子どもたちといっしょに、これからも、いまを大切に、笑い、考え、やってみて、走って行きます。　（主任スタッフ・湯上俊男）

ほっとサロン（親の会）より

昼のほっとサロンは、毎月第 3 水曜、夜のほっとサロンは、奇数月の第 1 金曜に開催しています。参加されている方が、いま感じていることを書いてくださいました。　（里中和子）

やわらいで、少しずつ

私にとって、ほっとサロンは、とっても大事な場所です。苦しいとき、話を聞いてもらって、アドバイスをもらって、共感してもらって、心が軽くなって、落ち着いて帰る。同じ経験を持つ先輩たちのお話、最近来られた方のお話、ぜんぶ私の財産になっています。親として成長させてもらっています。話すこと、聞くことで、いままでしんどかった気持ちがやわらいでいるように思います。すぐに何かが変わるわけではありませんが、私の心が少しずつ落ち着いていき、家庭で笑顔が増えていき、家族の笑顔も増えていき、子どもも動き出してきました。これからもいろいろあると思いますが、サロンとつながっていることで安心しています。これからもよろしくお願いします。

（S．Y）

「ふつう」からの解放

夜のサロンに、8 年ほど、お世話になっています。2 カ月に 1 度、金曜日の夜、2 ～ 5 人でゆったりお話をしています。しっかり本音で語り合うことができます。何度も参加されている方のお子さんは、お会いしていないのに、お子さんが浮かびます。心配事を話していても、この子は大丈夫だと言いきることができます。ときには、お子さんのことが親よりもはっきりわかります。私も、子どもが大丈夫だと、何度も教えてもらいました。ひとりの目でなく、何人もの目で子どもたちのことを見守ることができる。「ふつう」という固定観念から解放されます。子どものことだけではなく、フランクにいろいろなお話が聞けて勉強になり、世界が拡がります。サロン終了後、駅までの道中、みんな笑顔です。心が軽くなり、笑顔で子どもに会えます。　（のこのこ）

フードコートで子ども食堂 !?

この春から、もりのみやキューズモール BASE のフードコート「キューズキッチン」で、子どもがフードコートのメニューを無料で楽しめる「おたのしみ会」を開催することになりました。

森ノ宮に移ってから、どのように地域で活動していけるかと模索しています。その取り組みのひとつとして、キューズモールを運営する東急不動産ＳＣマネジメント(株)をはじめ、キューズキッチンのテナントのみなさま、中央区・東成区の区役所や社会福祉協議会、近隣の企業や団体のみなさまなど、さまざまな方といっしょに準備をすすめています。

手探りで、やってみないとわからないこともありますが、フォロがやってきた「居場所」を出張させることができたらと思っています。

（事務局長・中嶋千賀）

手作り「あいうえおバトル」（1／25）

総会のご案内

少し早いですが、総会のお知らせを。

6 月 11 日（日）午前 10 時～通常総会を開きます。今総会は、役員の改選期でもあります。おさだまりの総会ではなく、運営について忌憚のない意見をいただきながら、今後を考える機会にしたいと思っています。ＮＰＯ会員の方が議決権を持ちますが、フォロの運営に関心のある方であれば、どなたでもオブザーバー参加できますので、お問い合わせください。

日　時：6 月 11 日（日）10 時～ 13 時
場　所：フォロ
議　題：事業報告、決算報告、事業計画、予算、役員改選、そのほか。

里山体験（2/15）

ピッチングマシーンと対決！（1/31）

◎ボランティアさん募集してます！

ボランティアさんの手が足りていません。20 歳以上で、フォロの趣旨に賛同いただける方、募集してます。くわしくは電話かメールにてご連絡ください。

◎ください!

- 図書カード、そろばん、薪割のための台
- 郵便書簡、切手、Ａ４コピー用紙、Ａ４カラー用紙、A4 ルーズリーフ型ポケットファイル 、透明クリアファイル、のり･ボンド類、セロハンテープ、両面テープ、ガムテープ、養生テープ、単３・単４電池
- 海釣り用ルアー、ジグ
- 手洗い洗剤、食器洗い用洗剤、トイレ洗剤、トイレ掃除シート、トイレットペーパー、クイックルワイパー
- ティッシュ、ゴミ袋（45L）、クッキングシート、紙皿、紙コップ、食品用ラップ、スリッパ、防音マット etc...
- 個包装のお菓子、インスタントコーヒー、緑茶ティーバック、パスタ
- switch コントローラー（プロコン）、不要になったスマホやタブレット、プレステ５本体、プレステ５ゲーム「ゴートシミュレーター 3」

いつも、この欄に「ください！」とお願いすると、いろんな方が物資を届けてくださり、ほんとうに助かっています。お金だけではなく支えていただいていること、ありがたいかぎりです。感謝申し上げます。

＊

フォロの本棚からマンガ、本、ＤＶＤなどを借りていて返し忘れている方がいましたら、ご返却ください。

Foro News Letter　第 61 号
発行日　2023 年 3 月 15 日
発行者　特定非営利活動法人フォロ
〒 537-0025　大阪市東成区中道 1-3-43
Tel 06-6720-8100　Fax　06-6720-8101
E-mail:　info@foro.jp
URL　http://foro.jp

郵便振替口座　00900-1-25564
加入者名　特定非営利活動法人フォロ